

全国に広がる安心のサービス網

建設機械の役割は、フル稼働して作業を迅速に効率よく推進すること。建設機械のトラブルは、作業の遅れの要因となり、工事スケジュールを大幅にくるわせることにもなります。日車では、いつも最良の状態で稼働させていただくために、全国にきめ細かなサービス拠点を確立。これらの拠点から、建設機械を見守っています。

迅速サービス・親切サービス

万が一のトラブルには、係員がさっそくおつかいします。いつ、どんなところからでもご一報ください。建設機械を熟知したサービス部員が、異常箇所の修理はもちろん、各種の点検整備を念入りにスピーディに行ないます。

移動式クレーン 運転実技教習

所定の教習を修了し、修了試験に合格されると、移動式クレーン運転士免許試験の実技試験が免除されます。お気軽にお問い合わせください。

機電本部サービス第1グループ
TEL(052)623-3312

地区サービスセンター

●札幌 TEL(011)881-2021	●東京 TEL(0425)54-1611	●広島 TEL(082)221-9657
●青森 TEL(0177)73-5604	●千葉 TEL(0474)48-3213	●高知 TEL(0888)84-0350
●秋田 TEL(0188)23-8914	●名古屋 TEL(052)621-2635	●福岡 TEL(092)503-9151
●盛岡 TEL(0196)24-1611	●金沢 TEL(0762)23-0827	●鹿児島 TEL(0992)23-2003
●仙台 TEL(0222)95-9211	●大阪 TEL(0726)49-3481	
●新潟 TEL(0252)41-0595	●岡山 TEL(0862)32-9717	

総代理店 **日熊工機株式会社**
建設機械事業部

本社 名古屋市中央3-2-7 丸善ビル5階 電話(052)261-1431
 建築事業部 名古屋市中央3-2-7 丸善ビル5階 電話(052)261-8356
 東京営業所 東京都中央区八丁堀1-11-5 奥山ビル5階 電話(03)552-9506
 東京第2営業所 東京都中央区八丁堀1-11-5 奥山ビル2階 電話(03)552-9551
 名古屋営業所 名古屋市南区元塩町1-3-6 電話(052)612-3611
 大阪営業所 大阪市北区芝田2-6-23全日空ビル5階 電話(06)372-3251
 札幌営業所 札幌市豊平区豊栄2-7-8 電話(011)881-2021-6
 仙台営業所 仙台市小田原町31第2青葉商工ビル3階 電話(0222)95-3911
 福岡営業所 福岡県大野城市御笠川5-5-16 電話(092)503-7581
 秋田駐在所 秋田市大野2-1-9 新秋田ビル5階 電話(0188)23-8914
 新潟出張所 新潟市鏡1-1-7 田辺ビル203号 電話(0252)46-1231
 金沢駐在所 金沢市本町1-2-5 6 坂口ビル 電話(0762)63-0138
 広島出張所 広島市中区基町13-7 広島朝日ビル6階 電話(082)221-9672
 青森出張所 青森市古川1丁目21-11第2須藤ビル2階 電話(0177)75-2347
 鹿児島駐在所 鹿児島市小川町1-3-1 藤崎ビル3階 電話(0992)26-5579
 札幌工場 札幌市豊平区豊栄2-7-8 電話(011)881-2021-6

発売元 **日本車輛製造株式会社**
機電本部

本部/機海製作所 名古屋市緑区鳴海町字柳長8-0 電話(052)623-3311 機
建設機械部 電話(052)623-3312

●本カタログの仕様は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
 ●本機の取扱いに際しては、取扱説明書の注意事項を必ずお守りください。
 ●「省エネルギー対策促進税制」を適用される場合は、担当セールスにご相談ください。

お取り扱い店



全油圧式クローラクレーン

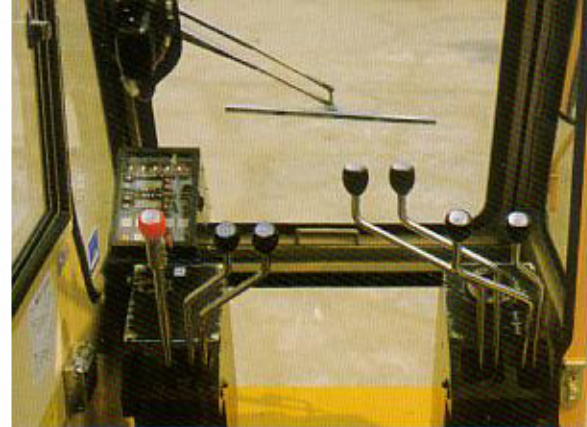
DH350 III

- 吊り上げ能力……35ton×3.7m ●最大ブーム長さ…43m(ジブ付最長49m)
- 最大作業半径……34m ●ロープラインプル……5.8ton



低騒音型認定機種

日本車輛



力強いウインチ ワイドな作業範囲

このクラス最大のエンジン 最長ブーム43m、ジブ付最長37+12mと長いブームでパワーとラインプルで重作業も効率良くこなします。広範囲、高揚程の作業が可能です。

軽い操作レバー、確かなロック装置

油圧式のため操作レバーは軽くインテング操作が容易にできます。ドラムブレーキも中立時の油圧ブレーキ、ペダルロックのほか、爪式ドラムロックを装備し信頼度を高めました。

よそおい 新たに

パワフルアンドエコノミー

DH350 III

バランス設計

定評ある耐久性、ヒートバランスのとれた機器配置が経済性を高めます。

簡単な保守点検

足まわりはフローティングシール、シーブ類は無給脂ベアリングの採用で日常保守・点検が容易となりました。

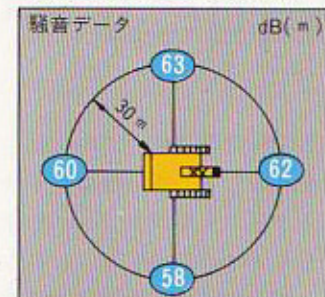
省エネを実現

直噴エンジン、効率の良い可変ポンプの採用で燃料の節減ができます。

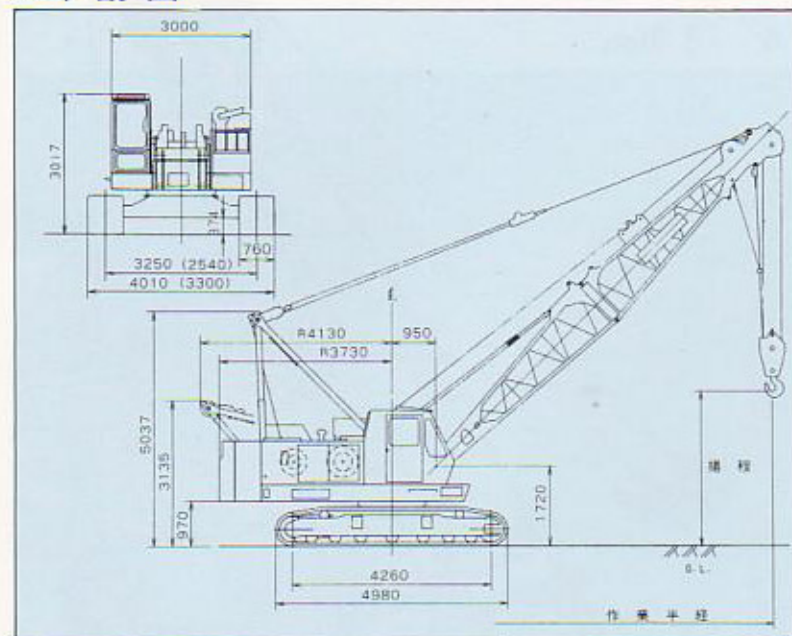
低騒音

エンジンルームや各機器部に万全の防音対策を施し、市街地工事に一段と威力を発揮します。

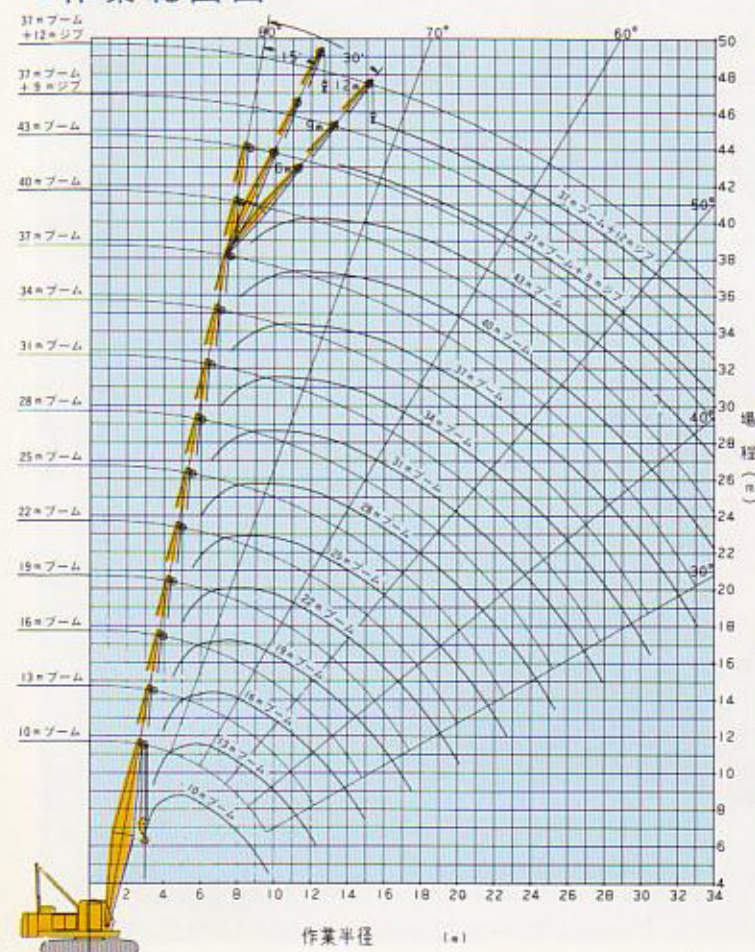
●無負荷エンジンフル回転



●外観図



●作業範囲図



●仕様

主巻、補巻ロープ巻上速度(低速)	※32.5m/min
主巻、補巻ロープ巻上速度(高速)	65m/min
主巻、補巻ロープ巻下速度(低速)	32.5m/min
主巻、補巻ロープ巻下速度(高速)	65m/min
ブームロープ巻上速度	※47m/min
ブームロープ巻下速度	47m/min
旋回速度	3.6r.p.m
走行速度	※1.6km/Hr
登坂能力	40%
カウンターウェイト	10.5ton(7.5+3.0)
全装備重量(10mブーム付)	39.1ton
接地圧	0.57kg/f
製造会社	日野自動車工業株式会社
機関名称	EL100型ディーゼルエンジン
定格出力	125PS/2000r.p.m
燃料タンク	250ℓ

※印は負荷により変化します。

●ブーム及びペンダントロープ組合せ

10mブーム	5 5
13mブーム	5 3 5
16mブーム	5 3 3 5
19mブーム	5 3 6 5
22mブーム	5 3 3 6 5
25mブーム	5 3 6 6 5
28mブーム	5 3 6 9 5
31mブーム	5 3 3 6 9 5
34mブーム	5 3 6 6 9 5
37mブーム	5 3 6 9 9 5
40mブーム	5 3 3 6 9 9 5
43mブーム	5 3 6 6 9 9 5

●定格総荷重表

作業半径 (m)	10mブーム	13mブーム	16mブーム	19mブーム	22mブーム	25mブーム	28mブーム	31mブーム	34mブーム	37mブーム	40mブーム	43mブーム	作業半径 (m)
2.94	35.00	35.00											2.94
3.7	35.00	35.00	32.35										3.7
4	31.85	31.75	31.70										4
4.5	26.20	26.10	26.05	26.00									4.5
5	22.20	22.15	22.05	22.00	21.85								5
5.5	19.25	19.20	19.10	19.05	18.95	18.75							5.5
6	17.00	16.90	16.80	16.75	16.70	16.65	16.30						6
7	13.70	13.60	13.55	13.50	13.40	13.35	13.25	13.20	12.95				7
8	11.45	11.35	11.25	11.20	11.15	11.10	11.00	10.95	10.90	10.80	10.60		8
9	9.80	9.70	9.65	9.55	9.50	9.45	9.35	9.30	9.25	9.15	9.10	8.20	9
10	8.45	8.40	8.30	8.25	8.20	8.10	8.05	8.00	7.90	7.85	7.80	7.80	10
12	6.70	6.60	6.55	6.45	6.40	6.30	6.25	6.20	6.10	6.05	6.00	6.00	12
14	5.40	5.35	5.25	5.20	5.10	5.05	5.00	4.90	4.85	4.80	4.80	4.80	14
16	4.45	4.40	4.35	4.30	4.20	4.15	4.10	4.00	3.95	3.90	3.90	3.90	16
18	3.70	3.65	3.60	3.55	3.50	3.45	3.40	3.35	3.30	3.30	3.30	3.30	18
20	3.20	3.15	3.10	3.05	3.00	2.95	2.90	2.85	2.80	2.80	2.80	2.80	20
22	2.75	2.70	2.65	2.60	2.55	2.50	2.45	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	22
24	2.30	2.25	2.20	2.15	2.10	2.05	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	24
26	1.95	1.90	1.85	1.80	1.75	1.70	1.65	1.60	1.60	1.60	1.60	1.60	26
28	1.65	1.60	1.55	1.50	1.45	1.40	1.35	1.30	1.30	1.30	1.30	1.30	28
30	1.45	1.40	1.35	1.30	1.25	1.20	1.15	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	30
32	1.10	1.05	1.00	0.95	0.90	0.85	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	32
34	0.85	0.80	0.75	0.70	0.65	0.60	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	34

■注意事項

1. 上表に示す定格総荷重は、クローラ拡張状態での値です。作業を行う場合には、必ずクローラを拡張して下さい。
2. 上表に示す定格総荷重は、水平堅土上における値で、転倒荷重の78%以内です。
3. 実際に巻上げ得る荷重は、上表の定格総荷重からフック、バケット等の吊上げ器具一切の重量を差引いた値になります。
4. 補助ジブの定格総荷重は、そのジブを装着する主ブームと同じ作業半径の定格総荷重と同じですが、下表に示す最大値を超えないで下さい。尚、主フックを取付けた場合、補助ジブで実際に吊上げられる値は、上表の定格総荷重から主フックと補助フックの合計重量を差引いた値となります。
5. 補助ジブを取付けた場合の主ブームの定格総荷重は、上表の値から下表の重量を差引いた値となります。
6. 補助ジブ装着可能な主ブーム長さは、25m以上37m迄です。
7. 補助ジブの定格総荷重は、そのジブを装着する主ブームと同じ作業半径の主ブームの定格総荷重から、0.3t差引いた値となりますが最大5.8tを超えないで下さい。尚、主フックを取付けた場合、補助ジブで実際に吊上げられる値は、上表の定格総荷重から主フックと補助フックの合計重量を差引いた値となります。
8. 補助ジブを取付けた場合の主ブームの定格総荷重は、上表の値から0.3t差引いた値となります。
9. 補助ジブ装着可能な主ブーム長さは40m迄です。
10. ロープ掛数とフックの関係は下表の通りです。

補助ジブ長さ	差引重量TON
6m	0.7
9m	0.9
12m	1.1
補助シーブ	0.3

補助ジブ定格総荷重の最大値 TON	補助ジブの長さ (荷重状態)
15°	5.8 4.6 3.7
30°	5.0 4.1 3.2
補助シーブ	5.8

フック容量 TON	フック自重 kg	定格総荷重 TON	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
35	400	35.0	29.0	23.2	17.4	11.6	5.8	
15	240				15.0	11.6	5.8	
5.8	80							5.8

●ワイヤーロープ仕様

照合	名称	ロープ構成	ロープ径(φ)	ロープ長(m)
1	ブーム巻上ロープ	6×F(29)IWRC標準通ZヨリC種	14φ	110
2	主フック巻上ロープ	6×F(29)IWRC HT-LP	20φ	150
3	〃	6F(29)IWRC標準通ZヨリC種	20φ	150
4	〃	モノロープSP4XF(a+40)標準通C種標準心	20φ	150

※ 照合3、4のロープ使用時はラインプルが5.0TON/本となります。

●安全装置

- モーメントリミット (過負荷防止装置)
- 荷重過巻防止装置
- ブーム過巻防止装置
- ブームバックストップ
- ブーム自動ブレーキ装置
- ブーム爪式ドラムロック装置
- 荷重吊下げブレーキペダルロック装置
- 旋回パーキングブレーキ及び旋回ロック装置
- ブレーキロック警報装置
- 走行自動ブレーキ装置
- 主巻ドラム・補巻ドラム爪式ロック装置
- 荷重表示器(オプション)

